

## 勿凝学問 281

はい、まったくその通りで、4年間引き上げないと言う消費税を議論しても意味ないだろう

2010年1月16日

慶應義塾大学 商学部

教授 権丈善一

今朝、新聞をながめていて、吹き出してしまったもので・・・。

『日経新聞』 寸言

国民新党 亀井静香代表が記者会見で、次期衆院線までに消費税引上げの結論を出すべきだという菅直人財務省の考え方を批判して

「4年間上げないのを分かっている議論してもしょうもない話だ」。

まだ3年8カ月あるんだから、おっしゃるとおりだよ（笑）。

公約を破棄する準備を進めたいのならば、正直に言ってもらわないとな。

勿凝学問 277 [もう一度言っておくけど、足りないのはアイデアではなく財源なんだよ——  
くっだらな「新」成長戦略の作成に付き合わされて大変だったな、みんな](#)

今の与党は、財源の話は封印しているし、現与党の民主党は、今年5月の代表選挙の際に、候補者が消費税について「議論さすべきでない！」と絶叫しないと代表になれないような政党なわけだ。そして7月27日に行われたマニフェスト発表会見の場では、民主党の代表、まあ、いまの首相さんね、彼は、「当面の間は5%で十分にまかなえるという試算が出ている。改めて、4年間は増税の議論をする必要はないということは申し上げておく」と言っていたりもする。

・・・

もう、なんか、いいかげん、いいよね。ニュースのない年の瀬の12月30日の発表だったら、翌朝大晦日の1面に載せてくれるだろうと思ってやったんだろうけど、御用納めの後も出勤を求められた人たちもいるだろうに、お疲れ様でした。

来年(2010年)は、消費税増税に対して「議論さすべきでない！」と発言した人物が、日本人なんて騙すのは簡単と思ってウソをつきましたと言うか、私は財政のことなどまったく知らないバカでしたと言うか、いずれかの方向に進む年になるから、またみなさんはこの国を良くするための政策とは関係のない無意味な話に振り回されて大変だろうけど、めげずにがんばって下さいね。苦労はきっと報われます・・・と言えないところが残念なところだけど、まあ、仕方がない。みんなが選んだんだから何が起こっても甘受して、みんなで落ちていくしかあるまい。。

なお、先日、日医の医療政策会議に提出した報告書の最後の文章は、次である。

ここで重要なことは、医療をはじめ社会保障の給付増を行うためには負担増しか選択肢がなかったことは、何年も前から分かっていたという事実である。それゆえに、大学で教育にも携わっている私が、手段を選ばぬ卑怯な者勝ちの生き方を推奨していると学生に受け止められかねない、「約束を反故にするように」ということを彼ら現政権に言うはずがない。